

授業科目名	食品学総論			科目コード	F115-12				
科目区分	専門科目 - 栄養士専門基礎科目 - 食品と衛生	担当教員名	竹内 弘幸						
実務経験	食品企業に19年間務めており、食品の研究開発を行ってきた。そこで得た食品の知識を生かし、授業の中で解説する。								
開講時期	1年後期	授業の方法	講義						
必修・選択	必修	単位数	2単位						
前提科目(知識)	食品学実験	後継科目	食品学各論						
関連科目	食品学実験、食品学各論、食品加工学								
資格等 取得との関連	栄養士免許・栄養教諭二種免許の各資格に必須								
授業の概要	身近な食品を例に挙げながら、食品の成分を化学構造や物性面から解説する。また、食品の機能性について、法制度を含めて解説する。授業は、パワーポイントを使用した講義形式で行う。								
学習目標	食品中に含まれる成分について、化学・物理・栄養学的に理解できることを目標とする。また、食品機能の表示に関する法制度についても理解を深める。								
キーワード	食品成分、食品化学								
テキスト・ 参考書等	「食品学総論第4版」(辻英明ら編、講談社)、「日本食品成分表」(医歯薬出版)、なお、食品学実験の参考書と同じ								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	食品を化学・物理・栄養学的な観点から理解し、その知識を身につけている。								
LO-2									
LO-3									
LO-4	食品の化学・物理・栄養学的な知識について関心を持ち、学び続ける意欲を持っている。使命感や責任感を持って自律的な行動ができ、必要な報告や連絡ができる。								
LO-5	挨拶や返事・応答など、基本的なコミュニケーション能力を有している。								
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	70					30			100
LO-1	70								70
LO-2									
LO-3									
LO-4						15			15
LO-5						15			15
備考	講義スピードが速いため、予習・復習をきちんと行い毎回の講義内容を十分理解しておくこと。また、覚えなければならないことも非常に多いので、試験は余裕をもって十分前から準備すること。誤答の多かった問題については、試験終了後に正答を開示する。A：授業中での学ぶ姿勢、返事、応答、欠席や遅刻の連絡等を評価(詳細は授業内で説明) 右記のアクティブラーニングを半分以上の授業で実施します：振り返り、体験学習								

## 授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	授業の説明、ヒトと食べ物	
	【予習】シラバスおよびテキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】授業内容を確認し、注意事項については忘れないように記録しておくこと。重要キーワードについて確認する。	90分
第2回	食品の分類、食品成分表の理解	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】食品成分表に関するプリント空欄を埋める。食品成分表の特徴や分析方法などについて理解しておくこと。重要キーワードについて確認する。	90分
第3回	食品成分表のプリント答え合せ、水分、アミノ酸	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】食品成分表の重要事項を覚える。結合水や自由水、水分活性と食品劣化について理解を深める。アミノ酸の化学構造について理解しておく。重要キーワードについて確認する。	90分
第4回	必須アミノ酸、たんぱく質について	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。特に、たんぱく質の構造、化学・物理的な特性については、理解を深めておく。必須脂肪酸については、覚えておく。	90分
第5回	炭水化物 単糖および少糖類	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。特に単糖や少糖の種類、デンプンについて理解を深めておく。	90分
第6回	脂質 脂質の種類	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。とくに、脂肪酸の種類について理解を深めておく。	90分
第7回	油脂の分析値、ビタミンについて	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。特に脂肪酸の分析値、各種ビタミンの所在、欠乏症について理解を深めておく。	90分
第8回	ミネラルの種類、所在、機能について	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。特に、各種ミネラルの所在、機能、欠乏症についての理解を深めておく。	90分
第9回	色素成分、呈味成分について	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。肉色の変化について理解を深めておく。	90分
第10回	各種呈味成分、におい成分について	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。特に、旨味成分、代表的な食品の味やにおい成分について理解を深めておく。	90分

第11回	コロイド、食品のレオロジー、テクスチャー、官能評価について	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。特に、コロイドや乳化のメカニズムについて理解を深めておく。	90分
第12回	脂質の酸化、たんぱく質の酸化、タンパク質の加熱変化、糖・でんぷんの加熱変化	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。特に、脂質の酸化（自動酸化）および糖・でんぷんの加熱変化について理解を深めておく。	90分
第13回	食品の成分間反応 酵素的変化、アミノカルボニル反応	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。特に酵素的褐変やアミノカルボニル反応については、深く理解しておくこと。	90分
第14回	食品の機能性、バイオテクノロジー	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。特に遺伝子組換え技術について、深く理解しておくこと。	150分
第15回	重要事項のまとめ	
	【予習】授業時に発表してもらうので、あらかじめ提示した重要事項について、まとめておくこと。	120分
	【復習】定期テストに向けて、重要語句と重要事項について理解し、必要事項を覚えておくこと。	480分

授業科目名	子ども家庭支援の心理学			科目コード	C121-11				
科目区分	専門科目 - 保育の対象理解 - 心理		担当教員名	嶋野 珠生					
実務経験									
開講時期	1年後期		授業の方法	講義					
必修・選択	必修		単位数	2単位					
前提科目(知識)	保育の心理学		後継科目	子どもの理解と援助 教育相談					
関連科目									
資格等 取得との関連	保育士資格								
授業の概要	生涯発達観点から人の発達のプロセスや初期経験の重要性を学ぶ。 また、親子関係や家族関係等について発達の観点からの理解、および、子育て家庭をとりまく現代の社会的状況や問題についての理解と関心を深め、子どもとその家庭を包括的にとらえる視点を習得する。								
学習目標	1. 生涯発達に関する心理学の基礎知識を習得し、初期経験の重要性、発達課題等について理解する。 2. 家族・家庭の意義や機能を理解するとともに親子関係や家族関係等について発達の観点から理解し、子どもとその家庭を包括的にとらえる視点を習得する。 3. 子育て家庭をめぐる現代の社会的状況と課題について理解する。								
キーワード	生涯発達 初期経験 家族関係発達 子育て家庭 子育てをめぐる課題 子どもの精神保健 保護者理解								
テキスト・ 参考書等	青木紀久代「子ども家庭支援の心理学」(みらい)								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	〔知識・理解〕子ども家庭支援に関する心理学の基礎的知識の習得ができる。								
LO-2	〔技能〕基礎的心理学的知識に基づいた子ども家庭支援に必要な子どもと家庭を包括的にとらえる視点を習得する。								
LO-3	〔思考力・判断力・表現力〕学修した知識や自らの経験を組み合わせ、身近な子ども・子育てにまつわる問題に関連させて思考し、自分の考えを表現できる。								
LO-4	〔関心・意欲・態度〕子ども、子育てにまつわる現代的な問題に関心を持ち、自ら課題を見つけその解決のために主体的に学ぼうとする。								
LO-5	〔人間性・社会性〕子ども、保護者、仲間を尊重する視点をもち、授業内で仲間との協働作業を積極的に図ることができる。								
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	30	30	20			20			100
LO-1	10	10							20
LO-2	10	10							20
LO-3	10	10	10						30
LO-4			10			10			20
LO-5						10			10
備考	その他Aは授業中の参加態度(意欲的な授業参加態度、グループワークや発表への積極性、授業振り返りで自分の考えを表現する力など)								

## 授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション 生涯発達の見点 ・エリクソンのライフサイクル論他	
	【予習】シラバスを見て授業内容を確認	20分
	【復習】オリエンテーションを振り返り、半期間の授業予定の振り返り、WEBシラバスへのコメント 第1回授業スライドを見直す。 ユニセフ幸福度ランキング<日本レポート>	90分
第2回	乳幼児期から学童期前期の発達 ・「となりのトトロ」から学ぶ メイ、サツキ	
	【予習】保育の心理学で学んだ該当箇所の振り返り 教科書28-43に目を通す	90分
	【復習】授業で使用した教科書、プリントの見直し WEBシラバスへのコメント 第2回授業スライドを読んで復習する。	90分
第3回	学童期後期から青年期の発達 ・「千と千尋の神隠し」から学ぶ 千尋	
	【予習】保育の心理学で学んだ該当箇所の振り返り 教科書46-63に目を通す	90分
	【復習】授業で使用した教科書、プリントの見直し WEBシラバスへのコメント #3授業スライド見直し	90分
第4回	成人期から老年期の発達 映画に見る親密性、世代性、統合	
	【予習】保育の心理学で学んだ該当箇所の振り返り、教科書66-77を読む	90分
	【復習】授業で使用した教科書、プリントの見直し、WEBシラバスへコメント #4授業スライドを見直す	90分
第5回	授業前アンケート：赤ちゃん体験前 感想記入シート 授業後アンケート：赤ちゃん体験後	
	【予習】実習日誌を持参する、0.1.2歳児の発達が表れていると思うエピソードを選んでおく	90分
	【復習】課題：授業で完成させたワークシートを提出。 使用した教科書、プリントの見直し WEBシラバスへのコメント #5授業スライドの見直し	90分
第6回	家族・家庭の意義と機能/親子関係・家族関係の理解 ・家族の発達段階、ジェノグラムから見える家族関係	
	【予習】教科書の該当ページ94-113を読む	90分
	【復習】授業で使用した教科書やプリントの見直し、#6授業スライド復習 課題 小テスト1を提出	90分
第7回	子育てを取り巻く社会状況 少子化、非婚化、ワンオペ育児、アウェイ育児、男性育休取得率の問題など	
	【予習】教科書の該当箇所80-88を読む	90分
	【復習】授業で使用した教科書、プリントの見直し、WEBシラバスへのコメント #7回授業スライド復習	90分
第8回	子育ての経験と親としての育ち ・子どもが生まれることで起こる心身の変化、家族の変化、・「ママたちが非常事態」視聴から	
	【予習】教科書の該当箇所114-118に目を通す	90分
	【復習】授業で使用した教科書、プリントの見直し、WEBシラバスへのコメント 授業#8スライド見直し	90分
第9回	ライフコースと仕事・子育て ・ワークライフバランスを考える、父親の子育て・20年間での幼児の生活の変化を読み取る	
	【予習】教科書の該当箇所119-122に目を通す	90分
	【復習】授業で使用した教科書やプリントの見直し 課題 小テスト2提出 #9授業スライド見て復習すること	90分
第10回	子育てを取り巻く社会状況 ・子どもの貧困、ひとり親家庭の現状、DV、虐待の連鎖が起きる社会背景と現状と対策	
	【予習】教科書の該当箇所144-150に目を通す	90分
	【復習】授業で使用した教科書やプリントの見直し、WEBシラバスへ授業の感想、子どもの貧困を防ぐためにあなたにできることは何だと考えたか、記入。 #10授業スライドを見直し復習する。	90分

第11回	多様な家庭形態があることを知る 「カラフルファミリー2」視聴を通して	
	【予習】前回授業の復習をしておく	90分
	【復習】課題ミニレポート：以下のテーマで自分の考えを書いて提出。 提出方法：第11回WEBシラバスアンケート 問7に記入 字数：200字～400字	90分
第12回	多様な家族とその理解 ・ひとり親、外国籍家族、里親、LGBTQ+	
	【予習】教科書の該当箇所128-141に目を通す	90分
	【復習】授業で使用した教科書やプリントの見直し、WEBシラバスへのコメント 第12回授業スライド復習	90分
第13回	子どもの生活・生育環境とその影響 ・マルトリートメントが及ぼす子どもへの影響とその回復を知る。	
	【予習】教科書該当ページp.144-161を読んでおく	90分
	【復習】第13回授業スライド復習	90分
第14回	特別な配慮を要する家庭 ・病気、障害、貧困、傷つき体験、DV，虐待など 目黒区虐待死事件から学ぶ	
	【予習】予習課題：目黒区虐待死事件「結愛」ちゃんの母の獄中手記に関する記事2つを以下のリンクから読んでから授業に参加すること。 目黒虐待死事件「結愛」ちゃんの母の獄中手記に関する記事 目黒区虐待死事件「結愛」ちゃんの母の獄中手記に関する記事	90分
	【復習】課題 ミニレポート書式 (Google Form)に記入して送信。 提出期限：1/18 (水) 18時	90分
第15回	子どものこころの健康にかかわる問題 子どもの心の問題を家族との関係を読み取ることと、保育者の役割	
	【予習】教科書の該当箇所174-187に目を通す	160分
	【復習】授業で使用したプリントや資料の見直しと整理、WEBシラバスへのコメント 課題 小テスト を提出 試験対策	90分

授業科目名	子どもと社会			科目コード	C111-21				
科目区分	専門科目 - 保育の本質・目的 - 教育・保育	担当教員名	四杉 昭康						
実務経験									
開講時期	2年後期	授業の方法	講義						
必修・選択	必修	単位数	1単位						
前提科目(知識)	教育原理、保育原理、子ども家庭福祉	後継科目							
関連科目	保育者論、子ども家庭支援論								
資格等 取得との関連	幼稚園教諭二種免許、保育士資格								
授業の概要	子どもを取りまく地域社会にかかる現代的な諸課題をとりあげ、理解を深める。そのために、子どもの人権・福祉に関する理念や法制度の基礎知識を得る。								
学習目標	保育者として、子どもや地域社会が抱える諸課題、地域社会との連携等について理解し、その協力の在り方を議論ができる。								
キーワード	法・制度 人権 福祉 社会的弱者 子ども								
テキスト・ 参考書等									
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	子どもの人権・福祉に関する理念や法制度の基礎知識を獲得し、理解する。								
LO-2	該当しない								
LO-3	子どもと地域社会にかかる課題を理解し、その解決策を具体的に提起することができる。								
LO-4	グループ活動における発言、資料収集等に積極的、かつ継続的におこなうことができる。								
LO-5	該当しない								
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)		20	60			20			100
LO-1		20							20
LO-2									
LO-3			60						60
LO-4						20			20
LO-5									
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・その他Aはミニツツペーパーから評価する。</li> <li>・講義内でグループワークをおこなう。</li> </ul>								

## 授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション	
	【予習】シラバスを確認しておく	60分
	【復習】保育所・幼稚園の抱える課題を書き出し、まとめる	90分
第2回	学校をめぐる社会状況	
	【予習】配布資料を読み、分からない語句を調べておく	90分
	【復習】保育所に関する制度と課題を整理しておく	90分
第3回	社会状況と子どもの生活	
	【予習】配布資料を読み、分からない語句を調べておく	90分
	【復習】幼稚園と認定こども園に関する制度と課題を整理しておく	90分
第4回	近年の教育政策動向	
	【予習】配布資料を読み、分からない語句を調べておく	90分
	【復習】保育・幼児教育に関わる今後の課題を整理する	90分
第5回	地域と連携した学校教育活動	
	【予習】配布資料を読み、分からない語句を調べておく	90分
	【復習】保育・幼児教育に関わる今後の課題を整理する	90分
第6回	開かれた学校づくり	
	【予習】配布資料を読み、分からない語句を調べておく	90分
	【復習】子どもをとりまく現代社会の問題を調べる	0分
第7回	事故・災害と学校安全	
	【予習】子どもをとりまく現代社会の問題を調べておく	90分
	【復習】子どもをとりまく現代社会の問題を踏まえて、保育・幼児教育にできることを考える	90分
第8回	安全管理と安全教育	
	【予習】最終レポートの構想を考えておく	90分
	【復習】最終レポートを執筆する	120分

授業科目名	経営管理論			科目コード	M112-13				
科目区分	専門科目 - 経済・経営科目 - 経営		担当教員名						
実務経験	民間組織（産業別労働組合）での4年間の実務経験を活かし、働く現場の実態を踏まえた授業を展開します。								
開講時期	2年後期	授業の方法	講義						
必修・選択	選択	単位数	2単位						
前提科目(知識)	経営学の基礎，現代企業と社会，マーケティング演習		後継科目						
関連科目	経済・経営学特講，経営学特講								
資格等 取得との関連	上級ビジネス実務士（領域1-選択），上級情報処理士（領域2-選択）								
授業の概要	経営管理論の対象は，企業が組織内の協働を通じて経営資源を有効に活用し，環境に適応しつつ創造的な活動を展開するそのプロセス全体です。本講義では，身近な企業の具体的な事例をもとに，経営管理の実態を明らかにします。事例の検討にあたっては，「経営学の基礎」等で学んだ各種理論やフレームワークとの関わりについても適宜言及していきます。								
学習目標	本講義の最終目標は，現代企業の経営管理の実態や課題について理解を深めることです。具体的な学習目標は，経営管理に関わる以下の3つのトピックについて，具体的な事例をもとに説明できるようになることです。リーダーシップ イノベーション イノベーションのジレンマ								
キーワード	リーダーシップ，イノベーション，イノベーションのジレンマ								
テキスト・ 参考書等	授業の中で適宜参考文献を紹介します。								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	【知識・理解力】 身近な企業の具体的な事例をもとに，企業の経営管理の現状や課題を理解することができる。								
LO-2	【技能・表現力】 リーダーシップやイノベーションに関わるトピックについて，事実関係を文章の形でわかりやすくまとめることができる。								
LO-3	【思考・判断力】 経営管理の望ましいあり方という（「唯一の正解」のない）問いに対して，自らの見解を論理的に示すことができる。								
LO-4	【関心・意欲・態度】 経営管理に関わるトピックについて，自らの知識や考えを他者と積極的に他者と共有し，自らの理解・関心を深めることが								
LO-5									
評価方法 / LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	40	20	20			20			100
LO-1	40	20							60
LO-2			10						10
LO-3			10						10
LO-4						20			20
LO-5									
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習成果「その他」Aの評価基準は以下の通りです。 Webシラバスの毎回の授業アンケートを通じて，関心を抱いた論点や，疑問点，自らの見解等を論理的に示すことができるかどうかを評価します。</li> <li>・課題のレポートは希望者にのみ返却します。</li> </ul>								

## 授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	経営管理の基礎[1/2] 経営管理の基礎をテーマに、以下のトピックについて学修する 経営資源の分類 / 経営管理とDX	
	【予習】事前配布プリントを読み、わからない用語について予めインターネット等で調べておく	90分
第2回	【復習】次回小テストで満点を取れるよう、講義プリントの読み込みやノート作成を行い、知識を定着させる	90分
	経営管理の基礎[2/2] 経営管理の基礎をテーマに、以下のトピックについて学修する 経営資源の分類 / 経営管理とDX	
第3回	【予習】事前配布プリントを読み、わからない用語について予めインターネット等で調べておく	90分
	【復習】次回小テストで満点を取れるよう、講義プリントの読み込みやノート作成を行い、知識を定着させる	90分
第4回	技術経営(1) 技術経営をテーマに、以下のトピックについて学修する ものづくり産業の競争力低下 / 半導体産業の興亡	
	【予習】事前配布プリントを読み、わからない用語について予めインターネット等で調べておく	90分
第5回	【復習】次回小テストで満点を取れるよう、講義プリントの読み込みやノート作成を行い、知識を定着させる	90分
	技術経営(2) [1/2] 技術経営をテーマに、以下のトピックについて学修する すり合わせ型 / モジュール型 / 今後の展望	
第6回	【予習】事前配布プリントを読み、わからない用語について予めインターネット等で調べておく	90分
	【復習】次回小テストで満点を取れるよう、講義プリントの読み込みやノート作成を行い、知識を定着させる	90分
第7回	Amazonの経営戦略と経営管理(1) Amazonの経営戦略と経営管理をテーマに、以下のトピックについて学修する Amazonの経営規模 / Amazonの本拠地 / Amazonの創業者	
	【予習】事前配布プリントを読み、わからない用語について予めインターネット等で調べておく	90分
第8回	【復習】次回小テストで満点を取れるよう、講義プリントの読み込みやノート作成を行い、知識を定着させる	90分
	Amazonの経営戦略と経営管理(2) Amazonの経営戦略と経営管理をテーマに、以下のトピックについて学修する Amazonの創業 / Amazonの取扱商品 / Amazonのイノベーション	
第9回	【予習】事前配布プリントを読み、わからない用語について予めインターネット等で調べておく	90分
	【復習】次回小テストで満点を取れるよう、講義プリントの読み込みやノート作成を行い、知識を定着させる	90分
第10回	Amazonの経営戦略と経営管理(3) Amazonの経営戦略と経営管理をテーマに、以下のトピックについて学修する Amazonのイノベーションの深化 / テクノロジー企業化の加速	
	【予習】事前配布プリントを読み、わからない用語について予めインターネット等で調べておく	90分
第11回	【復習】次回小テストで満点を取れるよう、講義プリントの読み込みやノート作成を行い、知識を定着させる	90分
	セブン・イレブンの経営戦略と経営管理(1) セブン・イレブンの経営戦略と経営管理をテーマに、以下のトピックについて学修する コンビニエンス・ストア業界の基本構造 / セブン・イレブンのリーダー / セブン・イレブンの創業	
第12回	【予習】事前配布プリントを読み、わからない用語について予めインターネット等で調べておく	90分
	【復習】次回小テストで満点を取れるよう、講義プリントの読み込みやノート作成を行い、知識を定着させる	90分
第13回	セブン・イレブンの経営戦略と経営管理(2) セブン・イレブンの経営戦略と経営管理をテーマに、以下のトピックについて学修する フランチャイズ・システム / 物流戦略 / 出店戦略	
	【予習】事前配布プリントを読み、わからない用語について予めインターネット等で調べておく	90分
第14回	【復習】次回小テストで満点を取れるよう、講義プリントの読み込みやノート作成を行い、知識を定着させる	90分

第11回	セブン・イレブンの経営戦略と経営管理(3) セブン・イレブンの経営戦略と経営管理をテーマに、以下のトピックについて学修する 24時間営業 / 情報システム戦略 / その他のイノベーション	
	【予習】事前配布プリントを読み、わからない用語について予めインターネット等で調べておく	90分
	【復習】次回小テストで満点を取れるよう、講義プリントの読み込みやノート作成を行い、知識を定着させる	90分
第12回	Appleの経営戦略と経営管理(1) Appleの経営戦略と経営管理をテーマに、以下のトピックについて学修する Appleの経営基本データ / Appleの本拠地 / Appleの創業者	
	【予習】事前配布プリントを読み、わからない用語について予めインターネット等で調べておく	90分
	【復習】次回小テストで満点を取れるよう、講義プリントの読み込みやノート作成を行い、知識を定着させる	90分
第13回	Appleの経営戦略と経営管理(2) Appleの経営戦略と経営管理をテーマに、以下のトピックについて学修する Appleの製品開発 / リーダーの追放 / リーダーの復帰と経営刷新	
	【予習】事前配布プリントを読み、わからない用語について予めインターネット等で調べておく	90分
	【復習】次回小テストで満点を取れるよう、講義プリントの読み込みやノート作成を行い、知識を定着させる	90分
第14回	Appleの経営戦略と経営管理(3) Appleの経営戦略と経営管理をテーマに、以下のトピックについて学修する イノベーション iMac / イノベーション iPodとiTunes / イノベーション iPhoneとApp Store	
	【予習】事前配布プリントを読み、わからない用語について予めインターネット等で調べておく	90分
	【復習】次回小テストで満点を取れるよう、講義プリントの読み込みやノート作成を行い、知識を定着させる	90分
第15回	補論：イノベーションのジレンマ イノベーションのジレンマをテーマに、以下のトピックについて学修する 持続的イノベーション / 破壊的イノベーション / 真面目な経営管理の帰結としての「イノベーションのジレンマ」	
	【予習】事前配布プリントを読み、わからない用語について予めインターネット等で調べておく	90分
	【復習】期末試験で十分な結果を出せるよう、講義プリントの読み込みやノート作成を行い、知識を定着させる	90分

授業科目名	地域福祉論			科目コード	W122-11				
科目区分	専門科目 - ソーシャルワーク分野 - ソーシャルワーク		担当教員名	関 好博					
実務経験	高岡市社会福祉協議会に17年間勤務。ボランティア活動や福祉教育、地域福祉活動の担当を歴任。事業部門一筋で積み重ねてきた経験と知識を、他の高齢者福祉論や障害者福祉論、ボランティア演習等でも生かしていきたい。								
開講時期	2年後期		授業の方法	講義					
必修・選択	選択		単位数	2単位					
前提科目(知識)	社会保障論		後継科目	なし					
関連科目	障害者福祉論、高齢者福祉論、児童家庭福祉論、ボランティア演習、地域福祉論、ソーシャルワークの理論と方法								
資格等 取得との関連	社会福祉主事(任用資格)指定科目(選択)、社会福祉士指定科目(選択)、								
授業の概要	我が国の社会福祉の推進目的とされる地域福祉に関して、国の政策「地域共生社会の推進」と併せて理解できるよう、テキストをもとに講義を行いながら、事例紹介を交えて進めていく。								
学習目標	地域福祉の基本的考え方について理解できる。地域福祉の主体と対象について理解する。地域福祉に係る組織、団体及び専門職の役割と実際について理解する。地域福祉におけるネットワーキングの意義と方法及びその実際について理解する。地域福祉の推進方法について理解する。								
キーワード	小地域福祉活動、地区社会福祉協議会、地域共生社会、								
テキスト・ 参考書等	中央法規：最新 社会福祉士養成講座 精神保健福祉士養成講座 6 地域福祉と包括的支援体制								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	地域福祉の基本的な考え方、展開、動向などに関する基礎的な知識を身につけている。								
LO-2	地域福祉における主体と対象を理解し、住民の主体形成を進めるための必要な技術・技能を身につけている。								
LO-3	地域福祉計画をはじめとする福祉計画の意義・目的及び展開の思考・判断・表現の能力を身につけている。								
LO-4	包括的支援体制の考え方と多職種及び多機関協働の意義と実際について主体的に学ぶことができる。								
LO-5	地域生活課題の変化と現状を踏まえ、包括的支援体制における相談援助職の役割に対する見識を備えている。								
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			100						100
LO-1			10						10
LO-2			10						10
LO-3			60						60
LO-4			10						10
LO-5			10						10
備考	地域福祉論 と での通年科目として履修してください。								

## 授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	地域を基盤としたソーシャルワークの方法	
	【予習】テキストの知らない用語について調べてくる。	90分
	【復習】授業で取り上げた内容に合致する動画や新聞記事などを探し、さらに学びを深める。	90分
第2回	住民の主体形成に向けたアプローチ	
	【予習】初出や不明な用語は調べてくる。	90分
	【復習】福祉教育について、配布資料も参考にしながらまとめてみる。	90分
第3回	地域福祉の具体的な展開	
	【予習】テキストの事例を読み込んでくる	90分
	【復習】自分なりに必要だと（不足している）と感じた情報はないか、整理しておく。	90分
第4回	地域福祉実践の事例紹介（富山型デイサービスについて）	
	【予習】YouTubeで富山型デイをキーワードに、各地の事例を検索して視聴してくる。	90分
	【復習】紹介事例に関連した動画や記事を探して、学びを深める。	90分
第5回	非常時や災害時における法制度、	
	【予習】災害時における介護福祉士の取組みなどを調べてくる。	90分
	【復習】紹介事例に関連した動画や記事を探して、学びを深める。	90分
第6回	非常時や災害時における総合的かつ包括的な支援	
	【予習】福祉避難所について調べてくる。	90分
	【復習】1年次のボランティア演習で学んだ災害救援ボランティアについて振り返りをしておく。	90分
第7回	福祉計画の定義と目的、機能と歴史的展開。市町村地域福祉計画・都道府県地域福祉支援計画の内容	
	【予習】教科書の該当ページに目を通してくる	90分
	【復習】今日の内容の教科書の読み込みとまとめを行っておく。	90分
第8回	福祉計画の策定過程と方法、福祉計画におけるニーズ把握の方法・技術	
	【予習】教科書の該当ページを読んでくる。	90分
	【復習】福祉計画についてのまとめを行う。	90分
第9回	福祉計画における評価、富山県における地域福祉活動の取組み	
	【予習】教科書の該当ページを読んでくる。	90分
	【復習】富山県での地域福祉活動の取組みをまとめておく。	90分
第10回	福祉行財政システム（国、都道府県、市町村の役割）	
	【予習】教科書の該当ページを読んでくる。	90分
	【復習】テキストとノートで振り返りをし、まとめておく。	90分

第11回	国と地方の関係、福祉行政の組織および専門職の役割	
	【予習】教科書の該当ページを読んでくる	90分
	【復習】授業内容を自分なりにノートにまとめる。	90分
第12回	福祉における財源	
	【予習】教科書の該当ページを読んでくる	90分
	【復習】授業内容をノートにまとめる	90分
第13回	地域福祉実践の実際（ビデオ学習）	
	【予習】これまでの授業をふり返っておく	90分
	【復習】学習した内容をノートにまとめる	90分
第14回	社会福祉協議会の役割と取組み	
	【予習】指定された動画を視聴してくる	90分
	【復習】学習した内容をノートにまとめる	90分
第15回	全体のふり返り	
	【予習】これまでに配布した資料に目を通してくる	90分
	【復習】学習してきた内容をレポートにまとめる	90分